

2024年度 講義要項(シラバス)

中央ITビジネス専門学校

科目名	情報処理概論	学 科	情報ビジネス学科
配 当	第1学年	科目区分	IT科目
単 位 数	2	授 業 形 式	講義
担当教員の実務経験	なし		

講 義 概 要	<p>情報社会を支えるコンピュータの基本的な技術について講義する。まず、コンピュータの発達史とコンピュータの基本原理を述べる。つぎに、ハードウェアの構成と動作原理、ソフトウェアの役割、インターネットなどのコンピュータネットワークの基本技術について説明する。さらに、情報システム関連技術、マルチメディア技術、モバイル技術、および情報倫理について概要を述べる。これにより、コンピュータおよび情報処理に関する基本的な知識や技術の修得を図る。</p>																
学習目標・到達目標	<p>コンピュータが誕生して半世紀が過ぎ、時代とともにコンピュータの利用方法は著しく変化をなしてきたといえる。当初は科学技術計算を中心とした分野での利用に限られていたが、機械の低価格化、情報処理技術の進化、通信の発達等を組み合わせた技術革新が、コンピュータの利用法の進化を促している。</p> <p>この科目の学習目標は、我々の日常生活におけるあらゆる場面で活用されているコンピュータの基礎知識を習得するとともに、今後の情報化社会に向けた有益な理解を深めることである。</p>																
年間指導計画	<table border="0"> <tr> <td>1. 情報処理とコンピュータの歴史</td> <td>9. 情報システムの概要</td> </tr> <tr> <td>2. コンピュータの基本構成</td> <td>10. バッチ処理とリアルタイム処理</td> </tr> <tr> <td>3. コンピュータ装置の概要</td> <td>11. クライアントとサーバ</td> </tr> <tr> <td>4. ハードウェアとソフトウェア</td> <td>12. 情報倫理に関する基礎知識</td> </tr> <tr> <td>5. 通信ネットワークとインターネット</td> <td>13. 知的財産権</td> </tr> <tr> <td>6. LANとWAN</td> <td>14. 不正アクセス禁止法</td> </tr> <tr> <td>7. 情報セキュリティ管理</td> <td>15. 個人情報保護法</td> </tr> <tr> <td>8. ウィルス対策と暗号化技術</td> <td></td> </tr> </table>	1. 情報処理とコンピュータの歴史	9. 情報システムの概要	2. コンピュータの基本構成	10. バッチ処理とリアルタイム処理	3. コンピュータ装置の概要	11. クライアントとサーバ	4. ハードウェアとソフトウェア	12. 情報倫理に関する基礎知識	5. 通信ネットワークとインターネット	13. 知的財産権	6. LANとWAN	14. 不正アクセス禁止法	7. 情報セキュリティ管理	15. 個人情報保護法	8. ウィルス対策と暗号化技術	
1. 情報処理とコンピュータの歴史	9. 情報システムの概要																
2. コンピュータの基本構成	10. バッチ処理とリアルタイム処理																
3. コンピュータ装置の概要	11. クライアントとサーバ																
4. ハードウェアとソフトウェア	12. 情報倫理に関する基礎知識																
5. 通信ネットワークとインターネット	13. 知的財産権																
6. LANとWAN	14. 不正アクセス禁止法																
7. 情報セキュリティ管理	15. 個人情報保護法																
8. ウィルス対策と暗号化技術																	
成績の評価方法	<p>単 位 認 定 試 験 50%</p> <p>出席率・課題提出状況 50%</p>																

2024年度 講義要項(シラバス)

中央ITビジネス専門学校

科目名	プログラム言語 I	学 科	情報ビジネス学科
配 当	第1学年	科目区分	IT科目
単 位 数	3	授 業 形 式	実習
担当教員の実務経験	なし		

講 義 概 要	<p>デジタルカメラで撮影した静止画像や動画像をパソコンに取り込み、画像の明るさやコントラストの調整、トリミング、サイズの縮小などのスキルを学ぶ。</p> <p>また、フリーソフト「AviUtl」を用いた動画編集の方法を学び、課題作品制作に取り組む。</p>																		
学習目標・到達目標	<p>①動画を短くしたり、動画像にテキストや音声を挿入する方法、複数枚の写真を一定の時間間隔で連続して表示するスライドショーを作成する方法を身につける</p> <p>②イラストや文字などの静止画像を複数枚作成し、一定の時間間隔で表示させ、簡単なアニメーションを作る方法を身につける</p> <p>③課題条件に即した動画作品を制作するスキルを身につける</p>																		
年間指導計画	<table border="0"> <tr> <td>1. AviUtlの特徴</td> <td>9. エフェクト効果の適用</td> </tr> <tr> <td>2. AviUtlのダウンロード</td> <td>10. エンコードの方法</td> </tr> <tr> <td>3. 基本的な操作方法について</td> <td>11. 課題作品制作実習①</td> </tr> <tr> <td>4. 不要なシーンのカット・結合</td> <td>12. 課題作品制作実習②</td> </tr> <tr> <td>5. 動画・画像・音声・字幕の合成</td> <td>13. 課題作品制作実習③</td> </tr> <tr> <td>6. 再生速度の変更</td> <td>14. 課題作品制作実習④</td> </tr> <tr> <td>7. 動画のリサイズと回転</td> <td>15. 課題作品制作実習⑤</td> </tr> <tr> <td>8. ノイズ除去等の画面処理</td> <td></td> </tr> </table>			1. AviUtlの特徴	9. エフェクト効果の適用	2. AviUtlのダウンロード	10. エンコードの方法	3. 基本的な操作方法について	11. 課題作品制作実習①	4. 不要なシーンのカット・結合	12. 課題作品制作実習②	5. 動画・画像・音声・字幕の合成	13. 課題作品制作実習③	6. 再生速度の変更	14. 課題作品制作実習④	7. 動画のリサイズと回転	15. 課題作品制作実習⑤	8. ノイズ除去等の画面処理	
1. AviUtlの特徴	9. エフェクト効果の適用																		
2. AviUtlのダウンロード	10. エンコードの方法																		
3. 基本的な操作方法について	11. 課題作品制作実習①																		
4. 不要なシーンのカット・結合	12. 課題作品制作実習②																		
5. 動画・画像・音声・字幕の合成	13. 課題作品制作実習③																		
6. 再生速度の変更	14. 課題作品制作実習④																		
7. 動画のリサイズと回転	15. 課題作品制作実習⑤																		
8. ノイズ除去等の画面処理																			
成績の評価方法	<table border="0"> <tr> <td>課題作品制作実習</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>出席率・課題提出状況</td> <td>50%</td> </tr> </table>			課題作品制作実習	50%	出席率・課題提出状況	50%												
課題作品制作実習	50%																		
出席率・課題提出状況	50%																		

2024年度 講義要項(シラバス)

中央ITビジネス専門学校

科目名	コンピュータ各論 I	学 科	情報ビジネス学科
配 当	第1学年	科目区分	IT科目
単 位 数	2	授 業 形 式	実習
担当教員の実務経験	なし		

講 義 概 要	<p>自らのスキルアップのために、以下の検定試験や資格の中から、自分の興味・関心や進路希望に適したものを選択し、学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本情報処理検定協会主催 情報処理技能検定(表計算) ・日本情報処理検定協会主催 情報処理技能検定(データベース) ・日本情報処理検定協会主催 日本語ワープロ検定 ・日本情報処理検定協会主催 文書デザイン検定 ・日本情報処理検定協会主催 プレゼンテーション作成検定 ・日本情報処理検定協会主催 パソコンスピード認定試験 																
学習目標・到達目標	<p>①検定試験受験に向けた演習を繰り返すことを通して、それぞれのアプリケーションに関するスキルを高めること</p> <p>②自分のスキルに応じた検定試験に積極的にチャレンジすること</p>																
年間指導計画	<table> <tr> <td>1. 検定試験受験に向けての演習①</td> <td>9. 検定試験受験に向けての演習⑨</td> </tr> <tr> <td>2. 検定試験受験に向けての演習②</td> <td>10. 検定試験受験に向けての演習⑩</td> </tr> <tr> <td>3. 検定試験受験に向けての演習③</td> <td>11. 検定試験受験に向けての演習⑪</td> </tr> <tr> <td>4. 検定試験受験に向けての演習④</td> <td>12. 検定試験受験に向けての演習⑫</td> </tr> <tr> <td>5. 検定試験受験に向けての演習⑤</td> <td>13. 検定試験受験に向けての演習⑬</td> </tr> <tr> <td>6. 検定試験受験に向けての演習⑥</td> <td>14. 検定試験受験に向けての演習⑭</td> </tr> <tr> <td>7. 検定試験受験に向けての演習⑦</td> <td>15. 検定試験受験に向けての演習⑮</td> </tr> <tr> <td>8. 検定試験受験に向けての演習⑧</td> <td></td> </tr> </table>	1. 検定試験受験に向けての演習①	9. 検定試験受験に向けての演習⑨	2. 検定試験受験に向けての演習②	10. 検定試験受験に向けての演習⑩	3. 検定試験受験に向けての演習③	11. 検定試験受験に向けての演習⑪	4. 検定試験受験に向けての演習④	12. 検定試験受験に向けての演習⑫	5. 検定試験受験に向けての演習⑤	13. 検定試験受験に向けての演習⑬	6. 検定試験受験に向けての演習⑥	14. 検定試験受験に向けての演習⑭	7. 検定試験受験に向けての演習⑦	15. 検定試験受験に向けての演習⑮	8. 検定試験受験に向けての演習⑧	
1. 検定試験受験に向けての演習①	9. 検定試験受験に向けての演習⑨																
2. 検定試験受験に向けての演習②	10. 検定試験受験に向けての演習⑩																
3. 検定試験受験に向けての演習③	11. 検定試験受験に向けての演習⑪																
4. 検定試験受験に向けての演習④	12. 検定試験受験に向けての演習⑫																
5. 検定試験受験に向けての演習⑤	13. 検定試験受験に向けての演習⑬																
6. 検定試験受験に向けての演習⑥	14. 検定試験受験に向けての演習⑭																
7. 検定試験受験に向けての演習⑦	15. 検定試験受験に向けての演習⑮																
8. 検定試験受験に向けての演習⑧																	
成績の評価方法	<p>単 位 認 定 試 験 50%</p> <p>出席率・課題提出状況 50%</p>																

2024年度 講義要項(シラバス)

中央ITビジネス専門学校

科目名	Webデザイン演習	学 科	情報ビジネス学科
配 当	第1学年	科目区分	IT科目
単 位 数	3	授 業 形 式	実習
担当教員の実務経験	なし		

講義概要	<p>Webサイト制作の実習を通して、ネットワーク社会における「情報受信」「情報発信」について学習する。また、Webサイトの設計に関する技術だけでなく、インターネット利用者の使いやすさを意識したサイト構成およびデザインの効果について考える。</p> <p>具体的には、フリーのテキストエディター「Microsoft Expression Web4」を用いた操作実習を行い、日本情報処理検定協会主催の「ホームページ作成検定」の取得を目指す。</p>																
学習目標・到達目標	<p>①ネットワーク社会における情報の発信および受信について理解を深めること</p> <p>②情報受信者の目線に立ったサイト制作について理解を深めること</p> <p>③自分のスキルに応じた検定試験に積極的にチャレンジすること</p>																
年間指導計画	<table border="0"> <tr> <td>1. Web4の概要とカスタマイズ</td> <td>9. 模擬問題演習②</td> </tr> <tr> <td>2. Web4のダウンロード</td> <td>10. 模擬問題演習③</td> </tr> <tr> <td>3. サイトの管理とパブリッシュ</td> <td>11. 模擬問題演習④</td> </tr> <tr> <td>4. ページの作成・編集・プレビュー</td> <td>12. 模擬問題演習⑤</td> </tr> <tr> <td>5. ハイパーリンクの構成</td> <td>13. 模擬問題演習⑥</td> </tr> <tr> <td>6. イメージとメディアの追加</td> <td>14. 情報の発信と受信について</td> </tr> <tr> <td>7. コーディング機能</td> <td>15. デザインの効果について</td> </tr> <tr> <td>8. 模擬問題演習①</td> <td></td> </tr> </table>	1. Web4の概要とカスタマイズ	9. 模擬問題演習②	2. Web4のダウンロード	10. 模擬問題演習③	3. サイトの管理とパブリッシュ	11. 模擬問題演習④	4. ページの作成・編集・プレビュー	12. 模擬問題演習⑤	5. ハイパーリンクの構成	13. 模擬問題演習⑥	6. イメージとメディアの追加	14. 情報の発信と受信について	7. コーディング機能	15. デザインの効果について	8. 模擬問題演習①	
1. Web4の概要とカスタマイズ	9. 模擬問題演習②																
2. Web4のダウンロード	10. 模擬問題演習③																
3. サイトの管理とパブリッシュ	11. 模擬問題演習④																
4. ページの作成・編集・プレビュー	12. 模擬問題演習⑤																
5. ハイパーリンクの構成	13. 模擬問題演習⑥																
6. イメージとメディアの追加	14. 情報の発信と受信について																
7. コーディング機能	15. デザインの効果について																
8. 模擬問題演習①																	
成績の評価方法	<p>単 位 認 定 試 験 50%</p> <p>出席率・課題提出状況 50%</p>																

2024年度 講義要項(シラバス)

中央ITビジネス専門学校

科目名	ビジネス文書演習 I	学 科	情報ビジネス学科
配 当	第1学年	科目区分	IT科目
単 位 数	2	授 業 形 式	実習
担当教員の実務経験	なし		

講 義 概 要	<p>ビジネスの世界ではOffice文書を扱う機会が非常に多い。とくに、社内外の公式文書などで使われることが一般的なWordについては、基礎から応用までのスキルを習得しておくことがビジネスパーソンの必須ともいえる。</p> <p>この科目では、世界的にそのスキルレベルを証明することができる「MOS試験」のWord 2019スペシャリスト 取得を目指す学習を通して、Wordについての全般的なスキルを磨く。MOSの取得は、今後の就職活動においても大きなアピールポイントになることであろう。</p>																
学習目標・到達目標	<p>①Microsoft Office Wordの基礎的な知識から応用的な知識までの習得を目指す</p> <p>②Microsoft Office Specialist (MOS)の取得を目指す</p>																
年間指導計画	<table border="0"> <tr> <td>1. MOS試験の概要</td> <td>9. [レイアウト]タブの操作②</td> </tr> <tr> <td>2. [ホーム]タブの操作①</td> <td>10. [参考資料]タブの操作</td> </tr> <tr> <td>3. [ホーム]タブの操作②</td> <td>11. [表示]タブの操作</td> </tr> <tr> <td>4. [挿入]タブの操作①</td> <td>12. [ファイル]タブの操作</td> </tr> <tr> <td>5. [挿入]タブの操作②</td> <td>13. 模擬テストプログラム①</td> </tr> <tr> <td>6. [デザイン]タブの操作①</td> <td>14. 模擬テストプログラム②</td> </tr> <tr> <td>7. [デザイン]タブの操作②</td> <td>15. 模擬テストプログラム③</td> </tr> <tr> <td>8. [レイアウト]タブの操作①</td> <td></td> </tr> </table>	1. MOS試験の概要	9. [レイアウト]タブの操作②	2. [ホーム]タブの操作①	10. [参考資料]タブの操作	3. [ホーム]タブの操作②	11. [表示]タブの操作	4. [挿入]タブの操作①	12. [ファイル]タブの操作	5. [挿入]タブの操作②	13. 模擬テストプログラム①	6. [デザイン]タブの操作①	14. 模擬テストプログラム②	7. [デザイン]タブの操作②	15. 模擬テストプログラム③	8. [レイアウト]タブの操作①	
1. MOS試験の概要	9. [レイアウト]タブの操作②																
2. [ホーム]タブの操作①	10. [参考資料]タブの操作																
3. [ホーム]タブの操作②	11. [表示]タブの操作																
4. [挿入]タブの操作①	12. [ファイル]タブの操作																
5. [挿入]タブの操作②	13. 模擬テストプログラム①																
6. [デザイン]タブの操作①	14. 模擬テストプログラム②																
7. [デザイン]タブの操作②	15. 模擬テストプログラム③																
8. [レイアウト]タブの操作①																	
成績の評価方法	<p>単 位 認 定 試 験 50%</p> <p>出席率・課題提出状況 50%</p>																

2024年度 講義要項(シラバス)

中央ITビジネス専門学校

科目名	マルチメディア論	学 科	情報ビジネス学科
配 当	第2学年	科目区分	IT科目
単 位 数	2	授 業 形 式	講義
担当教員の実務経験	なし		

講 義 概 要	<p>インターネットという全地球的な規模のインフラの上を様々なマルチメディア情報が行き交うことが日常となり、誰もが、どこにいても、情報の恩恵を受けることができる社会が訪れている。初期のコンピュータの中心的な意義は、大規模な計算やデータ処理を行うことであったが、コンピュータがインターネットに接続されることによって、その応用範囲が画期的に広がり、その存在意義は、コミュニケーションを支援する機能に重心が移ってきているといえよう。</p> <p>このような状況において、マルチメディアやインターネットを利用し、情報発信をするための基本的な知識やスキルを身につけておくことは、日常生活を送る一個人にとっても、また、職業として参加するビジネスパーソンにとっても不可欠なものとなっているのである。</p>																
学習目標・到達目標	<p>この科目の学習目標は、現代のコミュニケーションに必要不可欠なマルチメディアやインターネットに関するITリテラシー、さらには、その意義や特性についての基礎知識を積極的に取り入れていく習慣を身につけることである。</p>																
年間指導計画	<table border="0"> <tr> <td>1. 情報の伝達とメディアの役割</td> <td>9. インターネットと電子メール</td> </tr> <tr> <td>2. 情報とコミュニケーション</td> <td>10. 電子掲示板とチャット</td> </tr> <tr> <td>3. マルチメディアの特徴</td> <td>11. ストレージサービス</td> </tr> <tr> <td>4. マルチメディアの形態</td> <td>12. ブログとSNS</td> </tr> <tr> <td>5. マルチメディアアプリケーション</td> <td>13. 情報共有の多様化</td> </tr> <tr> <td>6. ビッグデータ解析</td> <td>14. eラーニング</td> </tr> <tr> <td>7. スマートフォンアプリ</td> <td>15. ネットビジネスの発展</td> </tr> <tr> <td>8. クラウドコンピューティング</td> <td></td> </tr> </table>	1. 情報の伝達とメディアの役割	9. インターネットと電子メール	2. 情報とコミュニケーション	10. 電子掲示板とチャット	3. マルチメディアの特徴	11. ストレージサービス	4. マルチメディアの形態	12. ブログとSNS	5. マルチメディアアプリケーション	13. 情報共有の多様化	6. ビッグデータ解析	14. eラーニング	7. スマートフォンアプリ	15. ネットビジネスの発展	8. クラウドコンピューティング	
1. 情報の伝達とメディアの役割	9. インターネットと電子メール																
2. 情報とコミュニケーション	10. 電子掲示板とチャット																
3. マルチメディアの特徴	11. ストレージサービス																
4. マルチメディアの形態	12. ブログとSNS																
5. マルチメディアアプリケーション	13. 情報共有の多様化																
6. ビッグデータ解析	14. eラーニング																
7. スマートフォンアプリ	15. ネットビジネスの発展																
8. クラウドコンピューティング																	
成績の評価方法	<p>単 位 認 定 試 験 50%</p> <p>出席率・課題提出状況 50%</p>																

2024年度 講義要項(シラバス)

中央ITビジネス専門学校

科目名	プログラム言語Ⅱ	学 科	情報ビジネス学科
配 当	第2学年	科目区分	IT科目
単 位 数	3	授 業 形 式	実習
担当教員の実務経験	なし		

講 義 概 要	<p>情報を表現するためには、数値、文字、静止画像、音、動画像などのメディアがある。技術の発達により、これらのメディアのデジタル化が可能になり、一元化されてコンピュータで共通に扱うことができるようになった。</p> <p>この科目では、画像、音声や動画などのデジタルコンテンツの制作を通して、自分の伝えたい情報をマルチメディアコンテンツで表現する能力を身につけるとともに、インターネットを中心とするIT社会の基礎となった情報のデジタル表現方法について学習する。</p> <p>具体的には、デジタル表現の統合例として、AviUtlを使用し、様々なデータ形式のファイルを用いてムービー作品を制作する課題を課す。</p>																		
学習目標・到達目標	<p>前期は、一年次における「プログラム言語Ⅰ」にて学んだ知識やスキルを活かしながら、学園祭に出展するオリジナルムービー作品をグループで制作する。後期は、卒業制作としての個人作品を完成させる。</p>																		
年間指導計画	<table border="0"> <tr> <td>1. 学園祭に向けたグループ制作①</td> <td>9. 卒業作品制作①</td> </tr> <tr> <td>2. 学園祭に向けたグループ制作②</td> <td>10. 卒業作品制作②</td> </tr> <tr> <td>3. 学園祭に向けたグループ制作③</td> <td>11. 卒業作品制作③</td> </tr> <tr> <td>4. 学園祭に向けたグループ制作④</td> <td>12. 卒業作品制作④</td> </tr> <tr> <td>5. 学園祭に向けたグループ制作⑤</td> <td>13. 卒業作品制作⑤</td> </tr> <tr> <td>6. 学園祭に向けたグループ制作⑥</td> <td>14. 卒業作品制作⑥</td> </tr> <tr> <td>7. 学園祭に向けたグループ制作⑦</td> <td>15. 卒業作品制作⑦</td> </tr> <tr> <td>8. 学園祭に向けたグループ制作⑧</td> <td></td> </tr> </table>			1. 学園祭に向けたグループ制作①	9. 卒業作品制作①	2. 学園祭に向けたグループ制作②	10. 卒業作品制作②	3. 学園祭に向けたグループ制作③	11. 卒業作品制作③	4. 学園祭に向けたグループ制作④	12. 卒業作品制作④	5. 学園祭に向けたグループ制作⑤	13. 卒業作品制作⑤	6. 学園祭に向けたグループ制作⑥	14. 卒業作品制作⑥	7. 学園祭に向けたグループ制作⑦	15. 卒業作品制作⑦	8. 学園祭に向けたグループ制作⑧	
1. 学園祭に向けたグループ制作①	9. 卒業作品制作①																		
2. 学園祭に向けたグループ制作②	10. 卒業作品制作②																		
3. 学園祭に向けたグループ制作③	11. 卒業作品制作③																		
4. 学園祭に向けたグループ制作④	12. 卒業作品制作④																		
5. 学園祭に向けたグループ制作⑤	13. 卒業作品制作⑤																		
6. 学園祭に向けたグループ制作⑥	14. 卒業作品制作⑥																		
7. 学園祭に向けたグループ制作⑦	15. 卒業作品制作⑦																		
8. 学園祭に向けたグループ制作⑧																			
成績の評価方法	<table border="0"> <tr> <td>課題作品制作実習</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>出席率・課題提出状況</td> <td>50%</td> </tr> </table>			課題作品制作実習	50%	出席率・課題提出状況	50%												
課題作品制作実習	50%																		
出席率・課題提出状況	50%																		

2024年度 講義要項(シラバス)

中央ITビジネス専門学校

科目名	コンピュータ各論Ⅱ	学 科	情報ビジネス学科
配 当	第2学年	科目区分	IT科目
単 位 数	2	授 業 形 式	実習
担当教員の実務経験	なし		

講 義 概 要	<p>自らのスキルアップのために、以下の検定試験や資格の中から、自分の興味・関心や進路希望に適したものを選択し、学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本情報処理検定協会主催 情報処理技能検定(表計算) ・日本情報処理検定協会主催 情報処理技能検定(データベース) ・日本情報処理検定協会主催 日本語ワープロ検定 ・日本情報処理検定協会主催 文書デザイン検定 ・日本情報処理検定協会主催 プレゼンテーション作成検定 ・日本情報処理検定協会主催 パソコンスピード認定試験 																
学習目標・到達目標	<p>①検定試験受験に向けた演習を繰り返すことを通して、それぞれのアプリケーションに関するスキルを高めること</p> <p>②自分のスキルに応じた検定試験に積極的にチャレンジすること</p>																
年間指導計画	<table border="0"> <tr> <td>1. 検定試験受験に向けての演習①</td> <td>9. 検定試験受験に向けての演習⑨</td> </tr> <tr> <td>2. 検定試験受験に向けての演習②</td> <td>10. 検定試験受験に向けての演習⑩</td> </tr> <tr> <td>3. 検定試験受験に向けての演習③</td> <td>11. 検定試験受験に向けての演習⑪</td> </tr> <tr> <td>4. 検定試験受験に向けての演習④</td> <td>12. 検定試験受験に向けての演習⑫</td> </tr> <tr> <td>5. 検定試験受験に向けての演習⑤</td> <td>13. 検定試験受験に向けての演習⑬</td> </tr> <tr> <td>6. 検定試験受験に向けての演習⑥</td> <td>14. 検定試験受験に向けての演習⑭</td> </tr> <tr> <td>7. 検定試験受験に向けての演習⑦</td> <td>15. 検定試験受験に向けての演習⑮</td> </tr> <tr> <td>8. 検定試験受験に向けての演習⑧</td> <td></td> </tr> </table>	1. 検定試験受験に向けての演習①	9. 検定試験受験に向けての演習⑨	2. 検定試験受験に向けての演習②	10. 検定試験受験に向けての演習⑩	3. 検定試験受験に向けての演習③	11. 検定試験受験に向けての演習⑪	4. 検定試験受験に向けての演習④	12. 検定試験受験に向けての演習⑫	5. 検定試験受験に向けての演習⑤	13. 検定試験受験に向けての演習⑬	6. 検定試験受験に向けての演習⑥	14. 検定試験受験に向けての演習⑭	7. 検定試験受験に向けての演習⑦	15. 検定試験受験に向けての演習⑮	8. 検定試験受験に向けての演習⑧	
1. 検定試験受験に向けての演習①	9. 検定試験受験に向けての演習⑨																
2. 検定試験受験に向けての演習②	10. 検定試験受験に向けての演習⑩																
3. 検定試験受験に向けての演習③	11. 検定試験受験に向けての演習⑪																
4. 検定試験受験に向けての演習④	12. 検定試験受験に向けての演習⑫																
5. 検定試験受験に向けての演習⑤	13. 検定試験受験に向けての演習⑬																
6. 検定試験受験に向けての演習⑥	14. 検定試験受験に向けての演習⑭																
7. 検定試験受験に向けての演習⑦	15. 検定試験受験に向けての演習⑮																
8. 検定試験受験に向けての演習⑧																	
成績の評価方法	<p>単 位 認 定 試 験 50%</p> <p>出席率・課題提出状況 50%</p>																

2024年度 講義要項(シラバス)

中央ITビジネス専門学校

科目名	システム設計	学 科	情報ビジネス学科
配 当	第2学年	科目区分	IT科目
単 位 数	3	授 業 形 式	実習
担当教員の実務経験	なし		

講 義 概 要	<p>ホームページは、HTML(Hyper Text Markup Language)と呼ばれるルールに則って記述していくことで具体的なページが形作られることを理解し、htmlファイルの作成、編集、保存の手順を学ぶ。また、実習形式での操作を通して、HTMLの基本的なタグについての理解を深めるとともに、文字、表、画像の表示方法やリンクの仕組みについて学習する。</p> <p>学園祭に出展するグループ作品の制作、卒業課題としての個人作品の制作では、自分たちの興味、関心に沿ったテーマでオリジナルのホームページを作成する。その際、インターネットの閲覧を可とし、膨大な情報の中から、必要なものを精選・収集する能力を身につける。</p>																		
学習目標・到達目標	<p>①HTMLについて正しく理解し、基本的なWeb制作のスキルを身につける</p> <p>②提供するコンテンツ内容、ページのレイアウト、リンクの構成の仕方などを工夫する中で、情報受信者にとって分かり易い「情報発信の方法」を考えることができる</p>																		
年間指導計画	<table border="0"> <tr> <td>1. HTMLの基礎知識</td> <td>9. 学園祭出展作品の制作④</td> </tr> <tr> <td>2. 基本的なタグ</td> <td>10. 学園祭出展作品の制作⑤</td> </tr> <tr> <td>3. 文字・表・画像の表示方法</td> <td>11. 卒業課題作品の制作①</td> </tr> <tr> <td>4. リンクの仕組み</td> <td>12. 卒業課題作品の制作②</td> </tr> <tr> <td>5. CSSによるデザイン</td> <td>13. 卒業課題作品の制作③</td> </tr> <tr> <td>6. 学園祭出展作品の制作①</td> <td>14. 卒業課題作品の制作④</td> </tr> <tr> <td>7. 学園祭出展作品の制作②</td> <td>15. 卒業課題作品の制作⑤</td> </tr> <tr> <td>8. 学園祭出展作品の制作③</td> <td></td> </tr> </table>			1. HTMLの基礎知識	9. 学園祭出展作品の制作④	2. 基本的なタグ	10. 学園祭出展作品の制作⑤	3. 文字・表・画像の表示方法	11. 卒業課題作品の制作①	4. リンクの仕組み	12. 卒業課題作品の制作②	5. CSSによるデザイン	13. 卒業課題作品の制作③	6. 学園祭出展作品の制作①	14. 卒業課題作品の制作④	7. 学園祭出展作品の制作②	15. 卒業課題作品の制作⑤	8. 学園祭出展作品の制作③	
1. HTMLの基礎知識	9. 学園祭出展作品の制作④																		
2. 基本的なタグ	10. 学園祭出展作品の制作⑤																		
3. 文字・表・画像の表示方法	11. 卒業課題作品の制作①																		
4. リンクの仕組み	12. 卒業課題作品の制作②																		
5. CSSによるデザイン	13. 卒業課題作品の制作③																		
6. 学園祭出展作品の制作①	14. 卒業課題作品の制作④																		
7. 学園祭出展作品の制作②	15. 卒業課題作品の制作⑤																		
8. 学園祭出展作品の制作③																			
成績の評価方法	<table border="0"> <tr> <td>課題作品制作実習</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>出席率・課題提出状況</td> <td>50%</td> </tr> </table>			課題作品制作実習	50%	出席率・課題提出状況	50%												
課題作品制作実習	50%																		
出席率・課題提出状況	50%																		

2024年度 講義要項(シラバス)

中央ITビジネス専門学校

科目名	ビジネス文書演習Ⅱ	学 科	情報ビジネス学科
配 当	第2学年	科目区分	IT科目
単 位 数	2	授 業 形 式	実習
担当教員の実務経験	なし		

講 義 概 要	<p>ビジネスの世界ではOffice文書を扱う機会が非常に多い。とくに、Excelを用いて、セルの書式や罫線の設定をする作表、見栄えのよいグラフの作成や編集、効率の良い計算式の入力や数値の分析、効率よくデータ入力や印刷ができる作業グループの操作、などができるようになっておくことは必須のスキルともいえる。</p> <p>この科目では、世界的にそのスキルレベルを証明することができる「MOS試験」のExcel 2019 スペシャリスト 取得を目指す学習を通して、Excelについての全般的なスキルを磨く。MOSの取得は、今後の就職活動においても大きなアピールポイントになることであろう。</p>																
学習目標・到達目標	<p>①Microsoft Office Excelの基礎的な知識から応用的な知識までの習得を目指す。</p> <p>②Microsoft Office Specialist (MOS)の取得を目指す。</p>																
年間指導計画	<table border="0"> <tr> <td>1. MOS試験の概要</td> <td>9. [数式]タブの操作②</td> </tr> <tr> <td>2. [ホーム]タブの操作①</td> <td>10. [データ]タブの操作</td> </tr> <tr> <td>3. [ホーム]タブの操作②</td> <td>11. [表示]タブの操作</td> </tr> <tr> <td>4. [挿入]タブの操作①</td> <td>12. [ファイル]タブの操作</td> </tr> <tr> <td>5. [挿入]タブの操作②</td> <td>13. 模擬テストプログラム①</td> </tr> <tr> <td>6. [ページレイアウト]タブの操作①</td> <td>14. 模擬テストプログラム②</td> </tr> <tr> <td>7. [ページレイアウト]タブの操作②</td> <td>15. 模擬テストプログラム③</td> </tr> <tr> <td>8. [数式]タブの操作①</td> <td></td> </tr> </table>	1. MOS試験の概要	9. [数式]タブの操作②	2. [ホーム]タブの操作①	10. [データ]タブの操作	3. [ホーム]タブの操作②	11. [表示]タブの操作	4. [挿入]タブの操作①	12. [ファイル]タブの操作	5. [挿入]タブの操作②	13. 模擬テストプログラム①	6. [ページレイアウト]タブの操作①	14. 模擬テストプログラム②	7. [ページレイアウト]タブの操作②	15. 模擬テストプログラム③	8. [数式]タブの操作①	
1. MOS試験の概要	9. [数式]タブの操作②																
2. [ホーム]タブの操作①	10. [データ]タブの操作																
3. [ホーム]タブの操作②	11. [表示]タブの操作																
4. [挿入]タブの操作①	12. [ファイル]タブの操作																
5. [挿入]タブの操作②	13. 模擬テストプログラム①																
6. [ページレイアウト]タブの操作①	14. 模擬テストプログラム②																
7. [ページレイアウト]タブの操作②	15. 模擬テストプログラム③																
8. [数式]タブの操作①																	
成績の評価方法	<table border="0"> <tr> <td>単 位 認 定 試 験</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>出席率・課題提出状況</td> <td>50%</td> </tr> </table>	単 位 認 定 試 験	50%	出席率・課題提出状況	50%												
単 位 認 定 試 験	50%																
出席率・課題提出状況	50%																